

総務渉外委員会

- 担当専務理事名：蓮見 太郎
- 委員長名：長南 光紀
- 副委員長名：竹生田 修
- 委員名：今村 広太郎、大西 広朗、斉藤 正朗、杉浦 大介、橋本 航季、宮沢 輝

1. 委員会活動方針

鎌倉青年会議所は創立以来、強固な組織基盤を築き様々な活動を行ってきました。その歴史を今後の当会議所の活動に継承していくために本年度、総務渉外委員会は当会議所が持つ魅力の1つでもある「人との繋がり」の価値を改めて会員に周知し、当会議所の活動に対する意識の向上を図ることで、強い組織基盤を確立していきます。

本年度、当委員会は3つの事業による「人との繋がり」を大切にして活動していきます。まず、総会、理事会などの諸会議を的確に運営し、正確な議事録の作成と迅速な配信をすることで、会の中核の強い骨格を組成していきます。そして、これを会全体へと派生し、会員が同じ目標に向かって的確に事業を構築していくことで、会員同士の「人との繋がり」を深めていきます。次に、交流会においては、OB、関係諸団体の皆様に本年度の方向性を明示し、また、活動の報告をすることで、当会議所への理解を深めていただくと同時に、OB、関係諸団体の皆様との「人との繋がり」をより深められるよう心掛けて設営してまいります。最後に、鎌倉市内の関係諸団体、並びに同じ目的の下で活動する日本青年会議所、関東地区協議会、神奈川ブロック協議会の事業への積極的な参加を促すと共に、出向する会員を支援していきます。また、本年は26年ぶりに当会議所より神奈川ブロック協議会会長を輩出いたします。この環境を最大限に生かし、出向者の支援や会員の積極的な参加を促進していきます。これにより、当会議所と鎌倉市内の関係諸団体、各地青年会議所の皆様との「人との繋がり」をより強固なものとしてまいります。

当委員会の取り組みにより会員は3つの事業による「人との繋がり」を強めることができ、その形成過程において「人との繋がり」の価値を改めて認識することができます。そして、当会議所が持つ魅力を実感した会員は熱意と責任感をもってより積極的な活動をするようになり、当会議所は強い組織基盤が確立されます。その結果、内部が充実された当会議所の運動は明るい豊かな社会の実現の一助となることを確信致します。

2. 委員会事業計画

(I) 会議の開催及び青年会議所運営全般

- (a) 内容：総会並びに理事会の開催、鎌倉青年会議所の運営
- (b) 時期：2015年 1月～12月
- (c) 対象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB
- (d) 結果の公表：ホームページ総会並びに資料に掲載

(II) 交流会の開催

- (a) 内 容：新年式典・賀詞交歓会、メモリアルデー、次年度理事長を囲む会、卒業生を送る会の開催
- (b) 時 期：2015年 1月、3月、7月、12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、関係諸団体
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 渉外に関する事業

- (a) 内 容：公益社団法人日本青年会議所、関東地区協議会及び神奈川ブロック協議会の事業への参加、出向者支援、関係諸団体の事業への参加
- (b) 時 期：2015年 1月～12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、関係諸団体、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加